



新年おめでとうございます

皆様のご健康とご多幸を
心よりお祈り申し上げます。



2010年(平成22年)元旦

京都外国語大学附属図書館
京都外国語短期大学附属図書館

学園祭協賛行事「図書館フォーラム」を 開催しました

本学図書館は、昨年の11月2日(月)の午後2時から、通算11回目となる学園祭協賛行事「図書館フォーラム」を開催しました。会場となった第2閲覧室には、学園祭開催中にも拘わらず外大祭実行委員長の金栄植さんをはじめ、多くの学生や市民の方々が集まりました。

今回のテーマは「はんなり、着物文化を世界に発信」で、本学特別講師の坪倉澄子先生による基調講演のあと、学生6組10人による発表が行われました。



まず、着付けを習っている3人の学生が着物姿で発表した後で、茶道部、華道部の学生による活動発表、そして留学生の目から見た着物と日本文化についての発表が続きました。日本人

学生も留学生も着物姿が多い上に、会場には一般の方々と和服の方が比較的多く見受けられ、華やかで和やかな雰囲気の内にも、これまでとはひと味違った国際的とも言える意見交換が活発に行われました。

日墨交流400周年記念稀観書展示会「黒潮 が結んだメキシコとの絆」を開催しました

本学図書館は、昨年の11月28日(土)から12月4日(金)にかけて、日墨交流400周年記念稀観書展示会「黒潮が結んだメキシコとの絆」を国際交流会館6階のユニバーシティギャラリーで開催しました。

この展示会の看板、ポスター、展示目録、しおりには日本メキシコ交流400周年実行委員会によって事業認定を受けた公式のロゴマークを使用しています。しおりは展示会場や図書館で配布するだけでなく、京都や大阪の書店店頭にも置いてもらいました。

会場には、本学図書館が所蔵する貴重書の中から、日本で殉教したメキシコ人宣教師フェリペ・デ・ヘスースの伝記、房総半島沖で難破したスペイン船を救助してメキシコへ同行した日本人たちの記録、黒潮に乗ってメキシコまで漂流した日本人漁師たちの記録、世界の古地図など42点もの資料が展示されました。

遅い時期の稀観書展示会となりましたが、珍しい資料ということもあって、学生・教職員の他に多くの学外の方々が来場し、資料を熱心に見ていました。

